

平成15年度 施策評価表

○総合計画における位置付け等

平成15年 6月 10日記入

基本目標	Ⅱ ▼ ゆとりある みどり豊かな環境共生都市をめざして	施策コード	22420
政策名 (章)	第2章 水やみどりの保全と創造に努めます	評価担当課	環境保全部 ▼
基本施策名 (節名)	第4節 魅力ある公園づくり		公園課
施策名	地域の特性を生かした公園の整備	課長名	小林邦雄

1 施策の概要・目的

貴重な遺跡やかけがえのない自然環境を保全するため、歴史公園や風致公園など、地域の特性を生かした公園の整備を進める。

2 施策の現状

風致公園のうち、相模川自然の村公園は整備済みであり、道保川公園は、約73%を開園している。歴史公園のうち、田名向原遺跡公園は、保存・活用ゾーンの基本設計を行った。勝坂遺跡公園は、駐車場及び散策路が暫定整備されている。近隣公園のうち、旧小山公園の代替公園用地は、暫定整備として多目的広場が開設されている。また、(仮称)橋本公園は、平成15年度の完成に向けて、現在、整備工事中である。

3 総事業費及び人員

(1) 施策に要している総事業費

77,228 千円……構成事務事業全体の事業費合計(人件費含む)

(2) 市民1人当りの事業費

125 円/人……人口は、**61.6** 万人とした。(平成15年4月1日現在人口)

(3) 全施策中の順位(事業費)

この施策の市民一人当たり事業費は、全123施策のうち、第 **84** 番目です。

(4) 施策に要している人員

0.60 人……構成事務事業全体の人員合計

4 評価指標

指標	指標名および指標式	指標の意図	現状値と目標値		目標
			現状	目標	目標年度
指標1	風致公園の整備面積 (前期実施計画期間中)	計画面積に対する 達成度合を示す	3 ha 単位	0 50 100	目標年度 H14
			3.8 ha 単位		達成度 78.9%
指標2	歴史公園の整備面積 (前期実施計画期間中)	計画面積に対する 達成度合を示す	0 ha 単位	0 50 100	目標年度 H14
			3.8 ha 単位		達成度 0.0%
指標3	近隣公園の整備面積 (前期実施計画期間中)	計画面積に対する 達成度合を示す	0 ha 単位	0 50 100	目標年度 H14
			1.9 ha 単位		達成度 0.0%

5 必要性…市民ニーズに合っているか、行政需要の変化に対応しているか

風致公園は、市民共有の財産である美しい自然を保全し、市民が自然に親しみ、憩う場を提供することを目的としており、市の行政施策とすべき事業である。

歴史公園は、市民共有の財産である史跡の保全を目的としている。特に、勝坂遺跡、田名向原遺跡は国の史跡指定を受けており、市が、その保存・活用のため、遺跡公園として整備する意義は大きい。

6 有効性…期待される効果があがっているか

風致公園は、自然を保全し、自然に親しむ機会を提供するという、公園の設置目的を果たしている。
 歴史公園は、勝坂歴史公園が供用されているのみである。その他の公園は未整備であるが、国史跡部分の用地は購入済みであり、保全はなされている。
 近隣公園は、(仮称)橋本公園が平成15年度に完成する予定だが、その他の公園は、財政事情により未整備である。

7 効率性…費用対効果が優れているか、もっと大きな効果が得られるものはないか

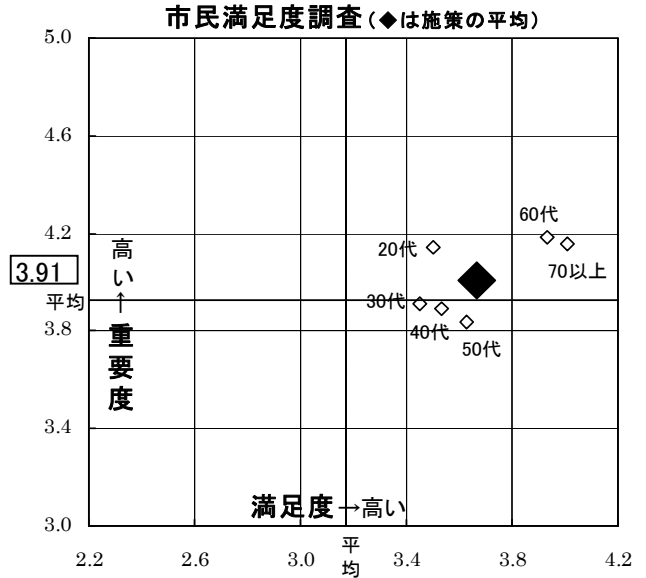
風致公園、歴史公園は、保全すべきものの価値を金額に換算することが困難であるため、採算性という基準が当てはめにくいものであるが、それ故にこそ市が取り組むべきところのものである。事業推進の上では、世代間の負担の公平性という点から、起債による財源確保を図ることが必要である。

8 市民満足度調査結果からの分析(平成15年度調査)

- ◆この施策の満足度は、3.666で、調査した51施策の中で1番目です。
- ◆この施策の重要度は、4.004で、調査した51施策の中で24番目です。
- ◆この施策の改善要望度は、0.239で、調査した51施策の中で44番目です。

◇年齢別にみると、満足度は60歳以上で高くなっています。重要度は60歳以上及び20歳代が高く、30歳代～50歳代では低くなっています。

市民満足度調査は、基本施策51項目(節)について調査しています。したがって、上位の基本施策が同じ場合は同じ内容となっています。(「〇総合計画における位置付け等」参照)



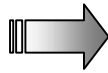
9 課題…施策を実現するにあたり、課題となっていること等

3.17

厳しい財政事情により、土地開発公社により先行取得された用地の購入(買戻し)が難しく、整備スケジュールに影響が出ている。

10 今後の方向性(一次評価)

今後の方向
<input type="checkbox"/> 拡充する
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持する
<input type="checkbox"/> 見直し



説明及び具体的内容

厳しい財政状況に照らし、整備内容及びスケジュールを精査しながら、完成に向け着実に推進していく。

11 2次評価

説明

<input type="checkbox"/> A
<input checked="" type="checkbox"/> B
<input type="checkbox"/> C

12 外部意見

説明

地域特性やニーズに適応した特色ある公園づくりを進めるべきである。

施策名 地域の特性を生かした公園の整備

施策コード 22420

構成事務事業一覧

事務事業名	担当課	評価年度	決算額(千円)	人員(人)	評価の概要									今後の進め方	施策中の優先順位
					総合評価	達成度	必要性	効率性	代替性	満足度	有効性	公平性			
相模川自然の村公園管理運営費	公園課	14	26,321	0.25	AA	A	A	B	B	A	A		継続	1	
道保川公園管理運営費	公園課	14	18,738	0.20	AA	A	A	A	B	A	A		継続	2	
小山公園再整備事業 (現小原公園)	公園課	14	32,169	0.15	AA	A	A	A	A	B	A		完了	3	

合計 **3** 事務事業 **77,228** **0.6** 千円 人

 平成14年度評価:達成度、必要性、効率性、有効性、代替性、満足度
 平成15年度評価:達成度、必要性、効率性、有効性、公平性